回覧

利用会員 129 人
賛助会員 107 人
（内法人団体 8 団体）
活動会員 21 人
H29.6 月現在

まごの手通信

第27号

事務所開設時間
〇月～金曜日〇
9:00～17:00

発行：認定特定非営利活動法人　まごの手　理事長：小暮悦子　　発行日：H29 年 6 月　吉日　編集：まごの手通信編集委員会
所在地：〒327-0314　佐野市新吉水町 375　電話：0283-85-8720　FAX：0283-85-8721
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://npomagonote.dousetsu.com/index.html
寄附振込先：ゆうちょ銀行　00160-4-449615　特定非営利活動法人　まごの手

29年度総会

5 月 14 日佐野市役所市民活動スペース AB にて、副市長 飯塚久様、佐野市行政経営部市民活動促進課課長 中村正江様、佐野市健康医療部いきいき高齢課課長 加茂欣子様、社会福祉法人佐野市社会福祉協議会総務福祉課生活支援係係長 小久保みどり様、佐野市民活動センター施設長 須永清様のご参加をいただき「まごの手総会」が開催されました。はじめに会を代表し、小暮悦子理事長のあいさつ（別紙参照）、ご来賓を代表し、飯塚様、小久保様、須永様よりまごの手の日頃の活動への感謝と引続き活動に励んでいただきたいとの祝辞をいただきました。

第 5 号議案まで全て審議され、承認可決されました。

1 号　平成 28 年度事業報告
2 号　平成 28 年度活動計算書
　　及び監査報告
3 号　平成 29 年度事業計画
4 号　平成 29 年度活動予算
5 号　役員任期満了につき退任
　　及び就任について

「24時間テレビ」から福祉車両　寄贈！

落語家の林家たい平さんが日本武道館までのマラソンに挑戦した夏休み恒例の 24 時間テレビ「愛は地球を救う」のチャリティー委員会より（日本テレビ開局 25 周年を記念してはじめられたもので今年で 39 回目の放送を迎えている）応募多数の中から「まごの手」も選ばれ、福祉車両「ﾌﾙｱﾜｺﾞﾝ」が贈呈されました。

スロープ付車いす移動車でとても便利。病院などで明るい感じの車を見かけたらよろしく！

まごの手の移動サービスの登録更新が4月28日に完了

移動サービスは 3 年ごとに更新をします。まごの手は今年その更新時期にあたります。3 月 21 日佐野市の介護保険課の職員、移送サービス実施の事業所代表、栃木県運輸支局の職員等の方々で佐野市福祉有償運送運営協議会が開かれ、更新が認められました。その後、栃木県より登録証を頂きました。

これからも安心して移送サービスをご利用いただけるよう活動していきます。

佐野市で始まった総合事業ってな～に？

この 4 月にスタートした「介護予防　日常生活支援総合事業」については、当事者の方や家族の方も「まだ良くわからない」というのが実感ではないでしょうか？

5 月 15 日市民病院地域包括支援センター主催で、佐野市民病院研修室で開かれた説明会では、私がやっている「いろえんぴつの会」の劇やグループ別の話し合いなどもあり、いろいろな角度からのアプローチがとても良かったと思います。

参加者の方の感想や要望として「地域ごとに勉強会を開催してほしい」「タクシー券を病院外でも利用したい」「高齢者同士の支え合いが大切だと思った」など、自分たちも積極的に介護予防教室を利用したり講座などで勉強したり、4～5 人のグループで運動したり話し合ったりする機会ができると良い、との感想が出され「居場所」の必要性が明確に成っていた様に思います。とても良い説明会の内容でした。

ぜひみなさん、地域で「総合事業」の学習会がありましたら参加してみて下さい。　　（理事長　小暮悦子）

認定NPO法人まごの手

ふれあいハウスたんとんとん

毎週：水・金オープン
AM10：00～PM3：30
TEL　0283－85－8720
（参加費 500 円　お昼 500 円）

6　月の予定

6/9 金　「鉱山と共に 40 年」小池清一さんのお話
6/14 水　お抹茶を楽しもう
6/16 金　気象予報士　島田さんのお話
6/21 水　萩原先生とカラオケを楽しもう
6/23 金　詩吟を楽しもう
6/28 水　介護レクリエーション
6/30 金　石塚先生と折り紙を楽しもう

7 月の予定

7/12 水　尾花先生のオカリナ・ピアノ・手あそびで楽しく
7/26 水　羽鳥さんとハーブティー
7/28 金　慶野先生の民話と歌

みなさん　どうぞ　おいで下さい
一緒にたのしむボランティアさんも
募集しています

〇渡部さんの健康体操・詩や民話の朗読など　随時行っています。

✿田沼ｸﾞﾘｰﾝｽﾎﾟｰﾂへさくらを見に

✿詩吟の会のみなさん

✿しの笛の演奏

ボランティア講師の羽鳥さんから

快食・快便・快眠は健康維持に大切です。あなたは「時間になったから食事をする」というほうですか？
実は「お腹が減り３回グーが鳴ったら食べる」というほうがいいのです。１回目のグーは成長ホルモンが
ホルモンが動き出した印。2 回目のグーは若返りホルモンが動き出した印。　３回目のグーは
長寿の遺伝子が動き出した印。　お腹のグーを３回聞いてみてから食事をとってみて下さい。

賛助会員さんを随時紹介していきます。まずは法人会員さまから紹介いたします。

法人賛助会員さま ご紹介

雪乃下皮ふ科クリニック
皮膚科・小児皮膚科・美容皮膚科
TEL0283－85－7733
堀米町3855－5
定休日　水・日・祝

てんどう整骨院
痛みを取り、痛みの出ない　身体をつくる
TEL0283－25－0302
石塚町802－2
定休日　土曜午後・日・祝

まごの手を資金面で支えて下さる法人賛助会員さま。28 年度は 9 団体でした。

【編集後記】　「若葉して御目のしずくむぐあばや　芭蕉」精神科に入院している方を他の病院に歩いて通院付添の仕事をした時、その方が「みどりがきれいだね」「風が気持ちいいね」「あの花の名は？」と･･･。私も一緒に気持ちよく歩かせて頂いた。散策っていいですね。さて梅雨に入るこれから、手洗いをまめにして食中毒に気をつけましょう。　（編集：岩月･内田・小野塚）

平成２９年度まごの手総会「理事長小暮悦子　あいさつ」より

本日、２９年度まごの手総会にご臨席頂いた来賓の方々に深くお礼申しあげます。ありがとうございます。後ほど司会者からご紹介をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

又、本日お越しくださいました賛助会員の皆さん、日頃からまごの手へのご支援に対し深く感謝申し上げます。

昨年度は１４９名の賛助会員さんの支えを頂きました。（法人 9 団体、個人 140 人）

活動会員の皆さん、日頃の活動、そして賛助会員としての支援、共に感謝します。ご苦労様です。本日は最後までよろしくお願いいたします。

（3/15 時点利用会員 153 人　活動会員 20 人）

私達「まごの手」は 3 つの事業をこの 15 年をかけて作ってきました。当事者に寄り添った、柔軟で迅速な「制度外の在宅福祉サービス」「移送サービス」「誰もが自由に立ち寄れる居場所づくり」です。まごの手につながった方達は千差万別な入口からスタートです。

80 後半の女性の方、1 人暮らし家の中で右手首骨折でまごの手につながりました。この方はとてもラッキーだったと思います。相談した民生委員の方も地域包括につなげてくださり、近くに居る娘さんが生協を通してまごの手の情報を持っており私達につなげてくれました。

介護認定を受けるまでの家族とご本人をつなげる役割を誰が　どこが担うか？

昨年度の総会で紹介した事例、皆さん覚えていらっしゃるでしょうか？

83 歳女性 1 人暮らし、目が不自由で順天堂への通院の時いっしょに行って欲しい。この方はまごの手で地域包括につなげ認定がおりるまでタクシーで通院の付き添い、順天堂への通院付添、買物等の支援をしました。息子さんは千葉、娘さんは福岡だったと思います。私達まごの手は、制度と制度の隙間をうめる役割をになっていますが、それは家族とご本人、人と人をつなげる役割でもあるのです。

最初の事例の方は、その後「ふれあいハウスたんとんとん」へつながり、その方のお友達も一緒に来られる様になって今では皆さんが「この年に成っても、いろんな事が楽しめて、おしゃべりが出来るのはいい。こんな場所があるなんて本当にありがたいね」と平均年齢 87 歳の人生の大先輩がおっしゃってくれています。いろんな人の集まりは人と人との、いい意味での相乗効果があります。

毎週金曜日3時過ぎにたんとんとんを利用している27歳と23歳の重度障害の彼女達は、普段接する事がないおばあちゃん達への良い刺激にお互い成っています。（その他、いくつか事例紹介がありましたが省略致します。）又、今まで午後半日だけ来ていた90歳の方が一日来る様になり、あまり口数の多い方ではなかったのですが、皆さんといろいろお話をする様になって元気に成って来ました。

ボランティアの方も70代の方が何人かおられて「自分の楽しみでもあるんですよ」と言って頂いております。年をとってからもこういうふれ合いの場がある事の意味は大きいと思います。

右手首骨折をしてまごの手へとつながった方は、昨年旅行先で今度は左腕を骨折してしまいました。当面どうするか冷静に相談するまごの手があり、整骨院への通院介助、たんとんとんの利用、出かける準備の家事支援を通し、今では更に90歳を目指して元気に過ごしています。

こうしたいくつもの事例と出会うたびに、私達がまごの手の活動の必要性をせつに感じます。

新総合事業における、B型、市民活動レベルによりこれから作りあげなければならない助け合い居場所作りは、ここにお越し下さった来賓の皆様と共に作り上げなければと思っています。

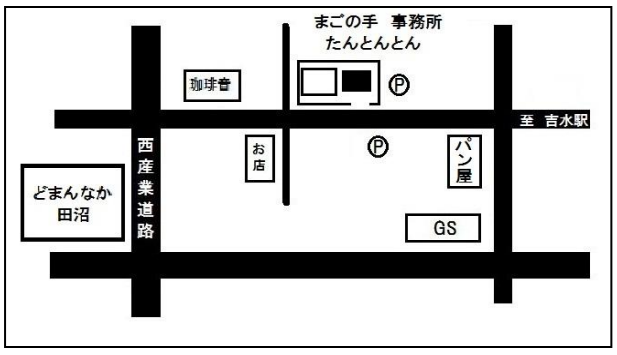
より良い地域社会実現の為に、それぞれへの理解と役割を確認し合いながら協力して行きたいと思っております。よろしくお願いいたします。

やりがい　生きがいを「まごの手」で見つけませんか？

活動会員・ボランティアさん

「ふれあいハウスたんとんとん」が水・金に開いてますので、都合のよい日時に行ってお茶出しや話し相手をしたりしています。
楽しい企画もあるので、それにも参加しています。
あなたも一緒にやりませんか？

ボランティアをしているIさん



特定非営利活動法人まごの手
佐野市新吉水町375番地
TEL0283-85-8720
FAX0283-85-8721